国有林野事業の取組

ゲームで学ぶ「ZORING（ゾーリン）」

東北森林管理局　三陸中部森林管理署

はじめに

三陸中部森林管理署では、地域の中学生に向けた森林環境教育を毎年行っており、令和4年度までは、森林の役割や林業について講義形式で説明していました。しかし、職員が一方的に話すのではなく、生徒が主体となり、楽しく森林（もり）づくりを学んでほしいという思いから、森林環境教育用教材カードゲーム「ZORING（ゾーリン）」を製作しました。

森林の役割の講義

管内概要

所在地　岩手県大船渡市盛町字宇津野沢7-5

区域面積　153,005ha
うち森林面積　131,990ha
うち国有林面積　29,047ha

関係自治体　3市2町（大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町）

三陸中部森林管理署は、岩手県沿岸南部の大船渡市など3市2町にまたがる地域を管轄し、区域の森林面積は131,990ha（森林率86%）、うち国有林は29,047ha（国有林率22%）でスギ、カラマツ、アカマツ等の人工林が51%、ブナ、ナラ、ヒバ、アカマツ等の天然林が49%をそれぞれ占めています。

管内は五葉山（ごようざん）(1,351m)を最高峰に、片羽山（かたばやま）(雄岳)(1,312m)、愛染山（あいぜんさん）(1,228m)があり、大部分が急峻な地形となっています。五葉山周辺は「日本（にっぽん）美しの森 お薦め国有林」の一つである「五葉山自然観察教育林」や「五葉山県立自然公園」に指定され、自然観察や登山などレクリエーションの場として広く利用されています。

このほか、釜石市橋野町には世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の橋野鉄鉱山があり、国有林を含むその周辺を「橋野鉄鉱山郷土の森」に設定し、地域学習の場として広く活用されています。

五葉山

ZORINGの概要

ZORINGは、地拵から主伐までの森林整備の過程をテーマに、4~5人のプレイヤーが「自分の森林づくり」を競う対戦型のカードゲームです。

わいわいとコミュニケーションが取れるようなゲーム性と親しみやすいポップなデザインで、子どもたちにとって魅力ある教材を目指しました。

ルールは、トランプの七ならべの要領で、地拵から主伐までの「事業カード」を順番に並べながら森林づくりを進め、得点の最も高いプレイヤーの勝利となります。実際に森林で起きているシカの食害やその対策をカードに盛り込み、プレイの中で森林整備の難しさややりがいを感じてもらえる工夫もしています。

ZORINGとプレイガイド

ZORINGの活用

令和5年度にZORINGを製作し、管内の小中学校と地域の産業まつりで活用しました。小中学校では、森林整備について、職員による授業をした後、ZORINGをプレイするという構成にしました。地域の産業まつりでは、カードゲームの特性を活かし、家族連れや子どもたちをメインに楽しんでもらうことができました。プレイした方々からは「一本の木が育つまでの大変さを知ることができた」、「定期的な森林の手入れが必要なことがわかった」といった感想や「クマのカードを追加してほしい」などの発展的な提案もいただきました。

これらの取組は新聞で紹介され、SNSでもPRした結果、全国各地の学校・市町村・企業から問い合わせを受け、多くの自治体等で活用していただきました。

令和6年4月から東北森林管理局Webサイトに ZORING特設ページを設けています。Webサイトでは、ダウンロードできるカードのデータを公開しており、更なる普及を期待しています。

地域の産業まつりへの出展(陸前高田市)

管内中学校での活用

今後の展開

これまで、たくさんの方々にZORINGをプレイしていただき、問い合わせや提案をいただいているところです。その中にはルールに関するものも多く、ルールブックなどを含めた一つのパッケージとして充実するような改良を進めていきたいと思います。三陸中部森林管理署では、今後もZORINGを活用した森林環境教育を推進し、森林・林業の普及に努めてまいります。

イベントへの出展(イオンモール盛岡)

東北森林管理局
ZORING特設サイト
最新情報やカードデータ
ルール説明はこちらから